

「高等学校における探究活動の充実に向けて」

～進学校等における「総合的な探究の時間」の導入に向けた研究～

研究の目的

生徒の主体的な探究活動がますます重要となっている中で、道内の高校、特に普通科の進学校における「総合的な学習の時間」の取組内容が十分ではない状況も見られることから、普通科の進学校等における探究活動の改善・充実を目指した調査研究を行った。

連携先

北海道札幌西高等学校
札幌新陽高等学校

研究の内容

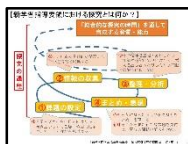
- 「総合的な学習の時間」の内容について、探究活動の導入・推進を阻害する要因の明確化
- 阻害要因の解消に向けた資料の作成
- 探究活動を導入・推進に資する資料の作成

研究の成果

「総合的な探究の時間」の推進を阻害する要因を明確にし、それを解消するための資料や、簡便な評価方法についての資料を作成した。（[研究の概要はこちら](#)）

1 探究活動の理解を深めるために

(1) 新学習指導要領における探究とは何か？



(2) なぜ探究を実施しなければならないのか？



(3) 探究とは何か？

- ① 「総合的な学習の時間」と「総合的な探究の時間」とは何が違うのか
- ② 各教科・科目における探究と「総合的な探究の時間」における探究の違いは何か
- ③ 探究の見方・考え方とは

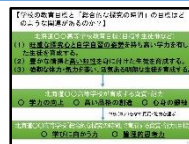


(4) 進学指導と探究には、どのような関係があるのか？

- ① 「総合的な探究の時間」の目標と大学の使命及び推薦要件とのつながり
- ② 高等学校の教育方針と大学の入学者受入れ方針との関連



(5) 学校の教育目標と「総合的な探究の時間」の目標はどのような関連があるのか？



2 探究活動導入への不安を解消するために

(1) 業務の増加へどのように対応すればよいか？

- ① 段階的な校内体制づくり
- ② 指導上の誤解の解消
- ③ 教師の得意を生かす



3 どうしたら簡単に評価できるか？

- (1) ルーブリック(例) [【教員用】](#) [【生徒・グループ用】](#)
- (2) 生徒によるポートフォリオ評価 [【自己評価シート\(例\)】](#) [【他の生徒による評価シート\(例\)】](#)

